

商号又は名称：

〈 〉 **30 北部地区水道管及び下水道管等修繕業務**

2 - 1

〈 〉 **31 南部地区水道管及び下水道管等修繕業務**

※希望する業務の 〈 〉 に○を記入してください。

(1) 鹿児島市内（桜島地域を除く。）に事務所、営業所、出張所、店舗又は事業所を有する法人であること。 (I. ○ II. ×)

(2) 管理者から指定給水装置工事事業者及び指定排水設備工事事業者の指定を受けていること。

(I. ○ II. ×)

※許認可等の写しを添付してください。

すでに添付している場合は、写しを添付した業務の番号を下線部に記入してください。

〈 業務番号 : 〉 に添付済み

(3) 次の資機材を全て保有していること。 (I. ○ II. ×)

名称	種類	添付済 (業務番号記入)
普通トラック	2トン積	
ダンプトラック	2トン積	
小型バックホウ		
タンパ	質量60キログラムから80キログラムまでのもの	
送風機	出力0.1キロワット以上	
有害ガス検知器	酸素、一酸化炭素、可燃性ガス及び硫化水素の濃度が測定可能なもの	
エンジンカッター	鋳鉄管を切断可能なもの	
ネジ切り機	口径50ミリメートルのネジ加工が可能なもの	
発動発電機	出力1キロボルトアンペア以上	
工事用水中モータポンプ	口径50ミリメートル、出力0.4キロワット以上	
ハンマドリル	100ボルト用	
コンクリートカッタ	厚さ10センチメートル以下のアスファルト舗装切断可能なもの	

※記載してある全ての機器等について、写真及び対応するメーカー、性能、形式等が記載されたものを添付してください。(参考様式「機械器具調書」)

車両については車検証の写しを添付し、その余白部分に業務名を記入してください。

有害ガス検知器については濃度の測定ができるガスの種類も記載すること。

すでに添付している場合は、該当する機器等の添付済の欄に業務番号を記入してください。

(4) 業務に従事する配管技術者として、次の要件のいずれかを満たす者を2人以上雇用していること。 (I. ○ II. ×)

- ア 公益社団法人日本水道協会の発行する配水管工技能講習会の登録証を有していること。
- イ 管理者の発行する配管技術者登録証明書を有していること。
- ウ その他ア又はイの者と同等以上の能力を有すると管理者が認める技術等を有していること。

(5) 次の要件を全て満たす者を1人以上雇用していること。 (I. ○ II. ×)

- ア 酸素欠乏症等防止規則第27条に規定する酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習を修了していること。
- イ 現場作業に常駐できること。

※業務従事予定者の保険証の写し等(会社への在籍がわかるもの)及び資格者証等の写しを添付してください。(雇用の要件を満たす人数分のみで可)

すでに添付している場合は、写しを添付した業務の番号を下線部に記入してください。

〈 業務番号 : _____ 〉に添付済み